

尚綱大学・尚綱大学短期大学部

オープンキャンパスが開催されました。

平成24年7月21日(土)、22日(日)、8月4日(土)にオープンキャンパスを開催いたしました。梅雨の晴れ間のもと、1,150名を超える高校生、保護者の方々にお越しいただきました。全体説明会場での大学の特色や入試情報の説明、模擬授業、在学生や卒業生が語るキャンパスライフ、キャンパスツアー、教職員による個別相談など、どの企画も大盛況でした。実際にキャンパスに足を運んでいただき、多くの来場者に学生気分を味わっていただけた様子でした。

今回は平成24年11月24日(土)に進学相談会(尚綱祭と同時開催)を予定しております。

尚綱公開講座が開催されました。

平成24年9月3日(月)から9月7日(金)までの5日間、今年で23回目となる尚綱公開講座が開催されました。「人間探求」の主題の下、サブテーマとして「どんな生き方をすべきか」を掲げ、学外からお迎えした南九州大学の川信修治先生と熊本県立大学の米谷隆史先生をはじめ、本学の8名の先生方を講師として各日2講座、計10講座を開講し、今年度も大変好評のうちに終了いたしました。



尚綱高等学校

“はなしのぶコンサート”に参加しました。～ギターマンドリン部～

第32回「はなしのぶコンサート」(主催:はなしのぶコンサート実行委員会)が、平成24年6月24日(日)、阿蘇郡高森町の高森町民体育館で行われました。天気が良ければ休暇村南阿蘇「阿蘇野草園」での屋外開催が予定されていましたが、生憎大雨洪水警報が出されるなかでの屋内開催となりました。しかし、参加者は450名を超え、本校のギターマンドリン部の生徒たちが奏でる音色を熱心に聞いていらっしゃいました。

このコンサートは“阿蘇の野の花たちに捧げる”音楽祭です。そしてハナシノブは、初夏の阿蘇を代表する植物で薄紫色の花を咲かせます。ギターマンドリン部の生徒たちの演奏は、今年も阿蘇の野の花たちを楽しませたことと思います。



尚綱高等学校体験入学が行われました。

平成24年7月21日(土)、高等学校の体験入学が行われました。今年は昨年までとは内容を変更して、校舎見学会と尚綱高校の紹介・入試説明会を同時進行で行い、中学生435名、保護者70名の計505名の参加でした。

中高2号館2階のメイン会場では、約40分の説明会を合計6回実施。生徒のモデルによる新制服の紹介と生徒会による学校紹介は特に盛り上がりました。

校舎見学会では、昨年12月に完成したばかりの中高2号館を参加者が自由に見学しながら、e-Learning(インターネットを使った英語学習)の体験や部活動の体験コーナー等に足を止め、生徒や職員による説明を熱心に聞いていらっしゃいました。

本校の生徒と職員が一体となった素晴らしい体験入学会となりました。



尚綱中学高等学校

尚綱中学校体験入学が行われました。

平成24年7月22日(日)第1回体験入学が行われました。今回の体験入学では、英語の模擬授業やe-Learning体験など実際の教室やパソコンルームで英語の模擬授業を行いました。尚綱中学の進んだ英語教育をアピールすることができました。

また、参加された方々に中高2号館(新校舎)をじっくりと見学していただき、普段実際に生徒たちが使っている教室や特別教室、図書館など新しい尚綱を体験して頂きました。



小学生尚綱英語暗唱大会が行われました。

平成24年8月25日(土)、「第11回小学生尚綱英語暗唱大会」が行われました。参加者は県外からの参加者を含め69組130名でした。

午前中は個人・ペアでの課題暗唱部門で、高学年の児童のみなさんが日頃の練習の成果を存分に発揮し、小学生とは思えない素晴らしい発表をしました。午後は今回新たに設けられた自由発表部門で、歌や踊り、絵本の読み聞かせなど1年生から6年生まで参加者それぞれの工夫がみられ、とても楽しい時間を過ごすことができました。



尚綱大学短期大学部 附属幼稚園

バーベキューをしました。(年長組)

ピーマンやナスなどの夏野菜が大きく育ち、クラス毎に“やさいバーベキュー”をしました。子ども達は、森の木陰に椅子を並べたり、野菜を包丁で切ったりと、はりきって準備をしました。包丁で野菜を切る時は「手は猫の手だよ」「細く切れるよ」と真剣な表情で切っていました。年中児が育てたじゃがいもの差し入れもありました。運転手さんに火をおこしてもらい、野菜が焼けるのを今か今かと楽しみに待っていました。「なすびが甘いよ」「ピーマン嫌いだけど食べたよ!!」などと、子どもたちも喜んで食べていました。自分達で植えたり、水をかけたりしながら育てて収穫した野菜を、みんなで食べた味は格別だったようです。今後も栽培活動や食育を通して子どもたちがより良い経験ができるようにしていきたいと思えます。



SHOKEI EDUCATIONAL INSTITUTION

尚綱コレクション Vol.05

Shokei Collection

作家/宇野千里 作品名/不開門

保管場所/尚綱学園 学園事務局

昭和時代の洋画家。1902(明治35)年9月1日生まれ。東京美術学校(現東京芸大)在学中の昭和2年、3年帝国美術院美術展覧会(帝展)で「風景」(両年とも同額)が入選。卒業後、東光会展を中心に光風会展、日本美術展覧会(日展)などに出品し、36年光風会会員、51年日展会員。熊本大学、熊本商科大学(現:熊本学園大学)の教授をつとめた。1993(平成5)年11月11日死去(91歳)熊本市出身。

※東光会:1932(昭和7)年設立の洋画団体 ※光風会:1912(明治45)年設立の洋画・工芸団体

■(熊本城)不開門(あかずのもの)

常時は扉を閉ざしていた不開門。この門は城の鬼門である北東に位置します。昔の陰陽道ではこの方角は塞いでも、開け放してもいけないとされ、門は造るが普段は閉ざし、不浄なものを運ぶときだけこの門を開いたと言われています。



不開門 宇野千里